

## アジア大洋州 3 カ国より 66 名の研修生を受け入れ

山九株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：中村公大）は 10 月 26 日、一般財団法人日本国際協力センター（以下、JICE）より「JENESYS2016」の参加者を受け入れ、当社の物流業務に関する研修を実施いたしました。

このプログラムは日本の物流体系を学ぶことを目的としており、当社のアジア地域における展開が評価され、JICE より受け入れ先として推薦を受けました。今回、アジア大洋州から訪日した 66 名（インド：24 名、ブルネイ：21 名、カンボジア：21 名）を横浜支店、首都圏 DC 支店で受け入れ、支店業務の概要、港湾・倉庫業務に関する研修や、実際の現場である横浜港本牧ふ頭ターミナル、山九首都圏物流センターの見学ツアーを開催しました。

「JENESYS2016」は、日本政府が推進する国際交流事業で、①海外からの投資や人を呼び込み、グローバルな市場を切り開こうとする国内企業等の支援をし、新たな市場開拓の支援とグローバル・バリューチェーンの構築を図ること、②対外発信力を有する報道、業界関係者等を招聘し、日本の多様な魅力を発信してもらうことを目的としたプログラムです。

今後も山九グループは、アジア地域事業の発展に貢献してまいります。



研修の様子



横浜港本牧ふ頭ターミナルでの  
見学ツアーの様子